

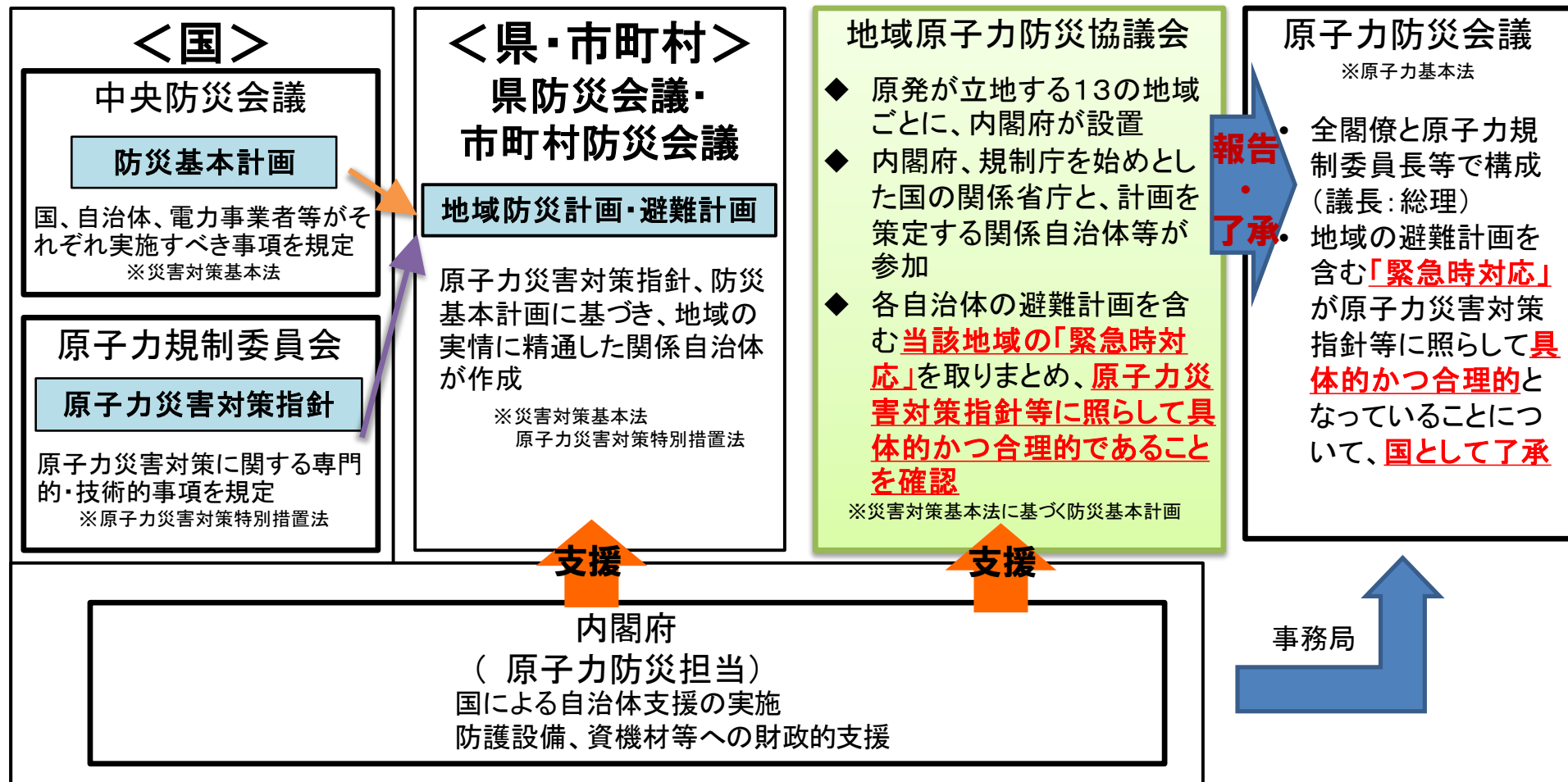
令和8年度

市町村による原子力安全対策に関する研究会
実務担当者会議

令和8年7月30日

内閣府原子力防災担当

「柏崎刈羽地域の緊急時対応」について



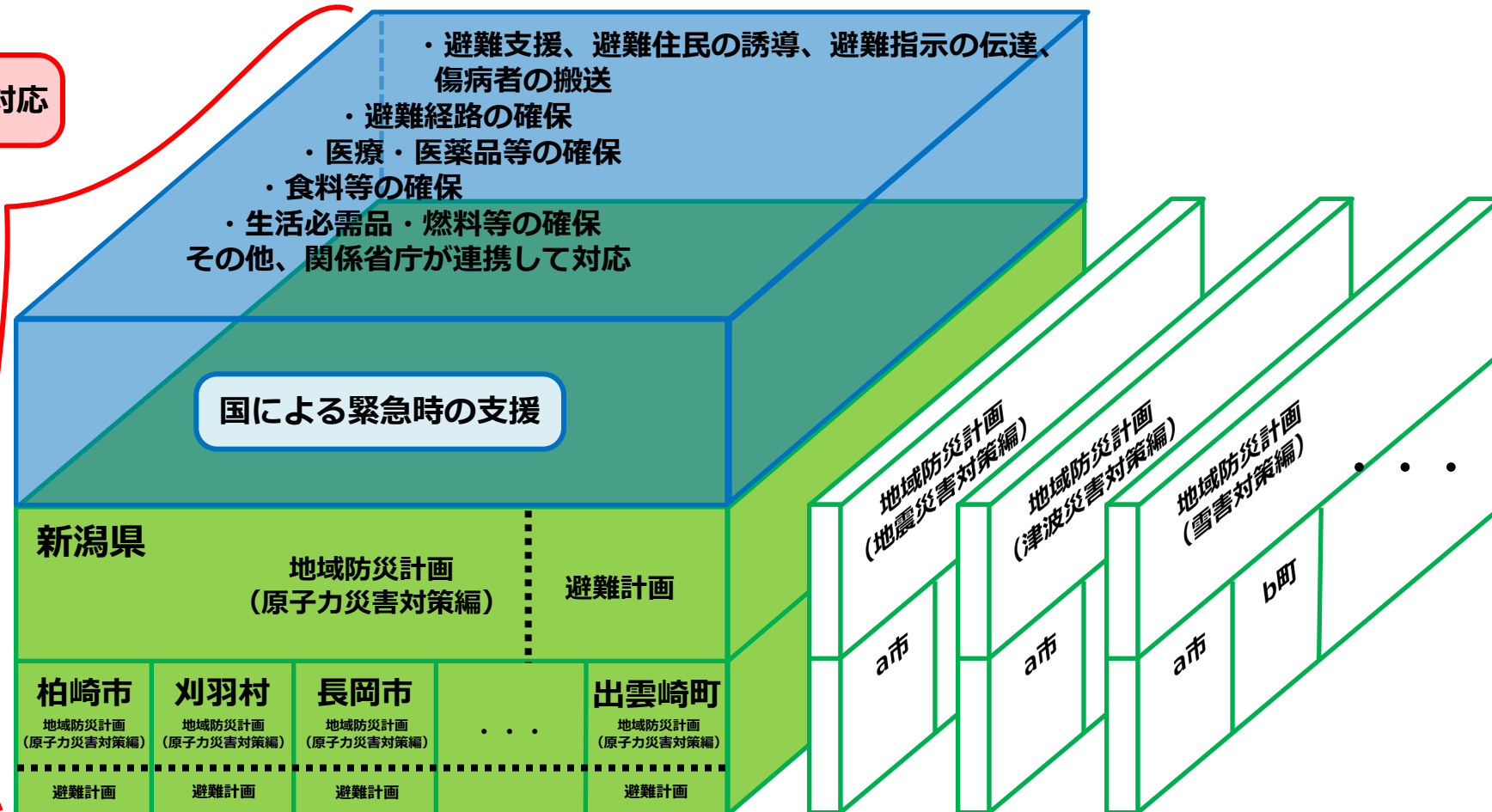
<国による自治体支援の具体的内容>

- 計画策定当初から政府がきめ細かく関与し、要配慮者を含め、避難先、避難手段、避難経路等の確保等、地域が抱える課題をともに解決するなど、国が前面に立って自治体をしっかりと支援
- 緊急時に必要となる資機材等については、国の交付金等により支援
- 関係する民間団体への協力要請など、全国レベルでの支援も実施
- 一旦策定した計画についても、確認・支援を継続して行い、訓練の結果等も踏まえ、引き続き改善強化

「柏崎刈羽地域の緊急時対応」について

緊急時対応：関係自治体の防災計画・避難計画と、国の緊急時の支援を合わせたもの

緊急時対応



- ・道府県及び市町村は、防災基本計画等に基づき地域防災計画(原子力災害対策編)・避難計画を作成。
- ・緊急時対応は、複合災害を考慮して関係自治体の地域防災計画と、実動省庁を含む関係省庁等国の支援を合わせたもの。地域原子力防災協議会にて確認し、原子力防災会議にて了承されている。

「柏崎刈羽地域の緊急時対応」について

柏崎刈羽地域 原子力防災協議会 作業部会

- ・基本構成員：関係府省庁、自治体の担当者
- ・平成27年6月11日～令和7年5月2日（計20回開催）

柏崎刈羽地域 原子力防災協議会

- ・基本構成員：各府省庁指定職級、副知事
（関係市や電力事業者がオブザーバー参加）
- ・緊急時対応（案）が原子力災害対策指針等に照らし、具体的かつ合理的であることを確認（令和7年6月11日）

原子力防災会議

- ・議長：内閣総理大臣
- ・構成員：全国務大臣、原子力規制委員長、内閣危機管理監 等
- ・緊急時対応を了承（令和7年6月27日）

（参考）避難計画の策定状況

自治体名	策定日
新潟県	（指針） 平成26年3月～ （計画） 平成31年3月
柏崎市	平成26年7月
刈羽村	平成26年10月
長岡市	平成27年12月
上越市	平成27年9月
小千谷市	平成28年2月
見附市	平成28年3月
十日町市	平成28年3月
燕市	平成28年5月
出雲崎町	平成27年12月

「柏崎地域の緊急時対応に係るQA集」について

柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会における新潟県からの提案を契機に、同地域の関係自治体からの御意見をもとに、「柏崎刈羽地域の緊急時対応」(以下「緊急時対応」という。)の内容を補完し、より分かりやすく住民の皆様方にも共有するため、一問一答形式のQA集を作成。(柏崎刈羽地域の独自取組み)

参考資料

「柏崎刈羽地域の緊急時対応に係るQA集」

令和7年6月

内閣府（原子力防災担当）

【2. 大雪等対応】

問 2-1 豪雪と原子力災害が同時に起きた場合にはどのようにしたらよいのでしょうか。

⇒自然災害と原子力災害との複合災害が発生した場合には、人命へのリスクが高い自然災害の避難行動を優先してください。避難が必要な時には、避難先、避難経路等の調整を行い、関係自治体等が避難開始のアナウンスをしますので、交通誘導にしたがって避難してください。

【緊急時対応 P23、40、41、66、67、117】

<解説>

○地震や津波、暴風雪等の自然災害が発生した場合には、避難経路、避難手段、避難先等への影響のみならず、当該自然災害が発生した地域における住民の皆様等の生命、身体及び財産に対しても直接的に甚大な被害を及ぼすおそれがあります。このため、複合災害が発生した場合において、自然災害による人命への直接的なリスクが極めて高い場合には、当該自然災害に対する避難行動を、原子力災害に対する避難行動よりも優先させ、人命の安全確保を最優先とすることが原則とされています（問 4-4 参照）。

○住民の皆様におかれは、自然災害時など複合災害において、避難行動をとると人命を危険にさらすリスクがある場合には、そのリスクを回避するため屋内退避を優先し、天候回復や避難経路の除雪完了等により安全に避難できることが確認された後に、原子力災害に対する避難行動をとることを基本としていただくようお願いします。

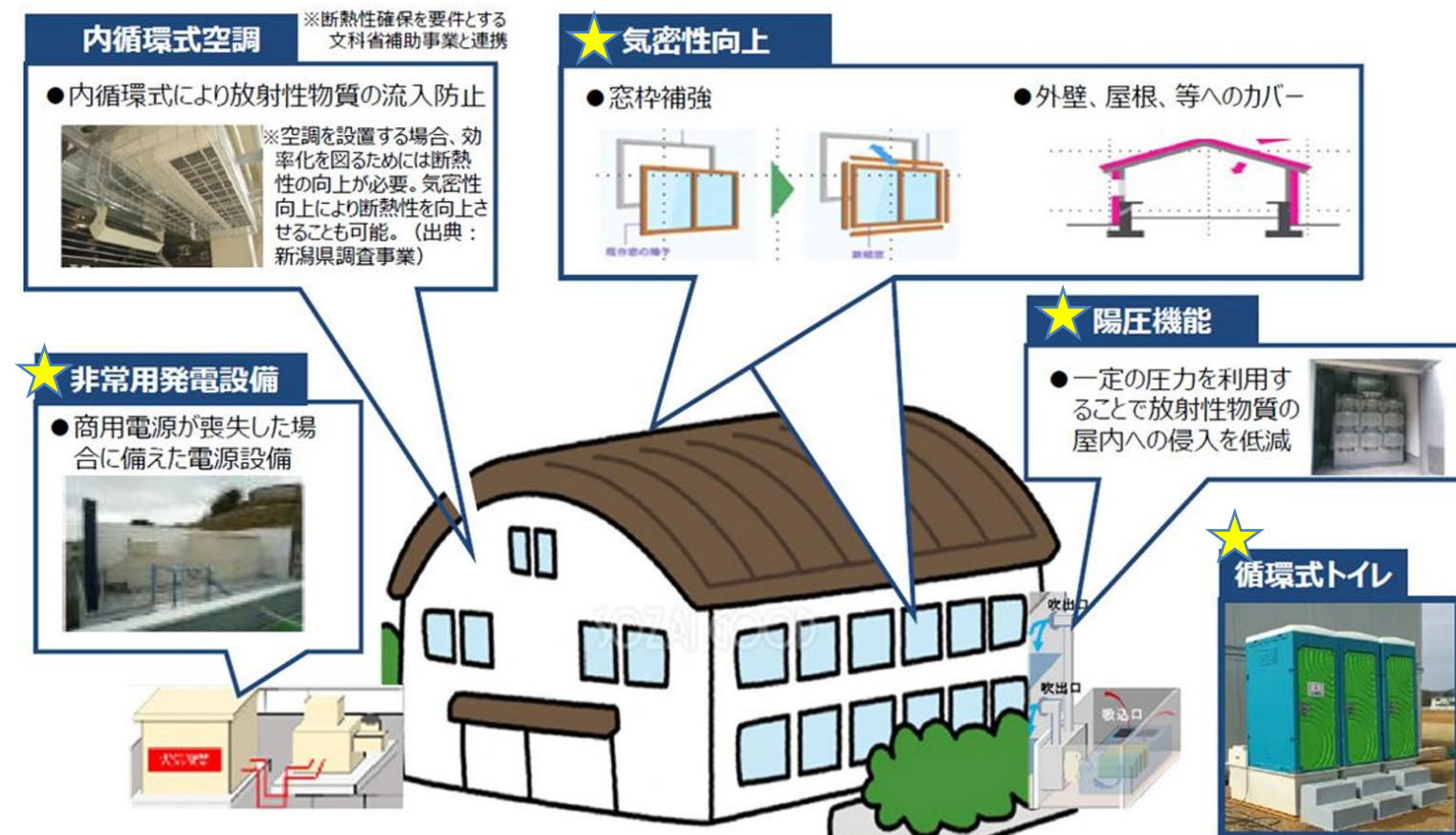
○避難が必要な時には、避難先、避難経路等の調整を行い、関係自治体等が避難開始のアナウンスをしますので、交通誘導にしたがって避難してください。

○国の関係省庁及び関係自治体は、自然災害時においては、令和4年12月長岡・柏崎・小千谷地域の大雪を踏まえ、雪害時の早期交通確

柏崎刈羽地域における屋内退避環境整備について

原子力災害時に自宅以外で屋内退避を一定期間継続できる施設を整備するため、PAZ及びUPZ内の指定避難所である学校体育館における、原子力災害時の屋内退避に必要な環境整備を支援(実施主体:市町村)

<支援対象>



【事業規模】

- ・令和8年度から当面5年で50箇所程度を目処
- ・新潟県が実施した調査を前提とした場合、総額は100億円程度

新潟県HPから引用 (<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/486520.pdf>)

★内原防:原子力発電施設等緊急時安全対策交付金
文科省:学校施設環境改善交付金 ※内循環式空調(エアコン)

自然災害などの複合災害で想定される実動組織の活動例

- 新潟県と関係市町村との調整を踏まえ、必要に応じ広域応援を実施。

警察組織

- ✓ 現地派遣要員の輸送車両の先導
- ✓ 避難住民の誘導・交通規制
- ✓ 避難指示の伝達
- ✓ 避難指示区域への立ち入り制限等



消防組織

- ✓ 避難行動要支援者の搬送の支援
- ✓ 傷病者の搬送
- ✓ 避難指示の伝達



海上保安庁

- ✓ 巡視船艇による住民避難の支援
- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 漁船等への避難指示の伝達
- ✓ 海上における警戒活動



防衛省・自衛隊

- ✓ 緊急時モニタリング支援
- ✓ 被害状況の把握
- ✓ 避難の援助
- ✓ 人員及び物資の緊急輸送
- ✓ 緊急時の避難退域時検査及び簡易除染
- ✓ 人命救助のための通行不能道路の啓開作業



6方向の避難路整備事業の進捗について

内閣府、経済産業省、国土交通省、新潟県による「原子力災害時の住民避難を円滑にするための避難路の整備促進に向けた協議の枠組み」において、原子力災害時の住民避難を円滑にするため、『原発を中心として6方向へ放射状に避難する経路』の整備を推進

上記協議の枠組みでの議論内容

出席者：資源エネルギー庁長官、内閣府政策統括官（原子力防災担当）、
国土交通省道路局長、新潟県副知事

○第1回会合 令和6年11月28日

原子力災害時の住民避難を円滑にするため、原発周辺からUPZ圏外に避難するための幹線道路であり、原発を中心として6方向へ放射状に避難する経路の整備を推進していくことを確認

○第2回会合 令和7年1月29日

- ・新潟県から、当面優先すべき整備箇所について説明。
- ・エネ庁から、県の実費負担額相当分について継続確保する方針を説明。
- ・内閣府から、優先整備箇所の調査について、支援していくことを確認。

→内原防 令和6年度補正：6億円

○第3回会合 令和7年9月25日

- ・新潟県から、当面優先すべき整備箇所について、実施中の調査の進捗状況及び調査を踏まえて早期実施可能な事業内容の説明を行い、関係者で確認。
- ・エネ庁から、県の実負担額相当分は経産省が継続確保し、国費相当分は地域産業構造転換インフラ整備推進交付金の活用を含めて対応していくことを説明。
- ・国交省から、必要な技術的支援などを行っていくことを説明。
- ・内閣府から、本協議の枠組みで確認された優先整備箇所の調査について、今後とも支援していくことを説明。

→内原防 令和7年度補正：3億円

6方向の避難路整備事業の進捗について（参考資料①）

現在、(1)道路改良など88か所、(2)インターチェンジ追加2か所、(3)国道8号バイパスの整備を実施中。**内原防は、調査費を支援。**

(1) 自然災害に対する既設道路の通行の信頼性向上(88か所)

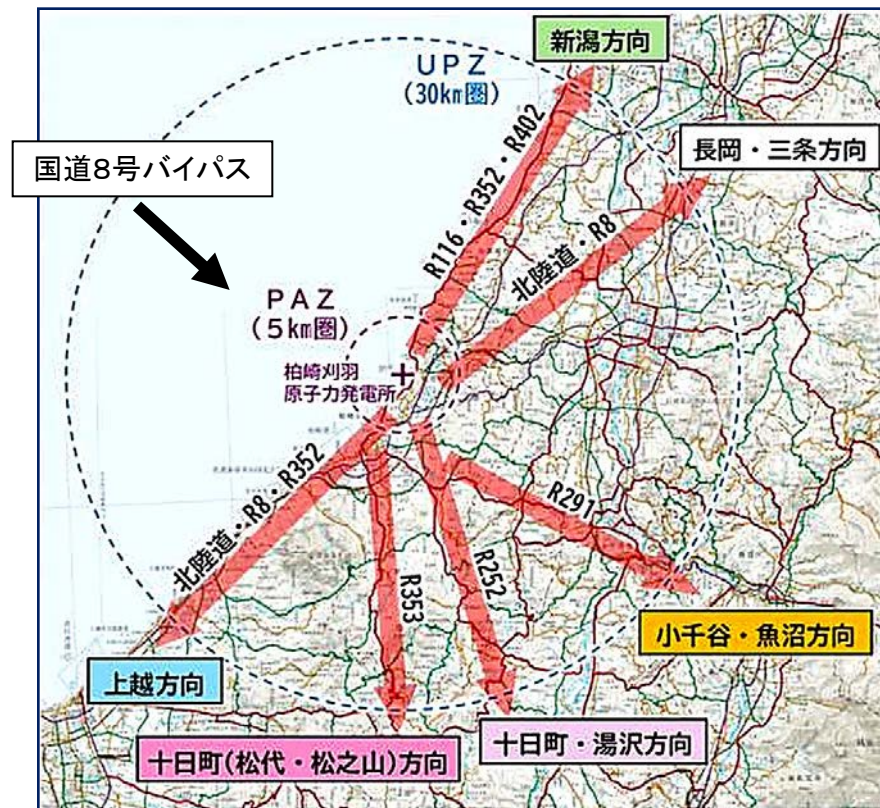
- ・道路幅員が狭い区間の道路改良（6か所）
- ・橋梁の耐震補強（15か所）
- ・土砂災害警戒区域等における法面对策（61か所）
- ・除排雪体制の強化（消融雪施設等の設置6か所、監視カメラの設置6か所、除雪機械の増強8台）

(2) 高速道路の活用

- ・円滑な避難に必要なインターチェンジ追加（2か所）

(3) 柏崎市街地の渋滞緩和

- ・国道8号バイパスの整備
（柏崎市街地からの避難円滑化対策）



新潟県HP:
原子力災害時の住民避難を円滑にするための
避難路の整備より引用

※ このうち、(1)は新潟県、(2)は柏崎市、(3)は国(国交省)が事業主体

6方向の避難路整備事業の進捗について（参考資料②）

全体事業費1,000億円（試算）のうち、令和8年4月時点の進捗状況は下記のとおり。

内原防は、調査費を支援。

（1）自然災害に対する既設道路の通行の信頼性向上

（令和8年4月20日現在）

整備内容	箇所数	うち 調査・ 設計中 ※	うち 工事中	うち 対策完了
道路改良	6	5	1	0
橋梁の 耐震補強	15	15	0	0
法面 対策等	61	60	1	0
消融雪 対策等	6	6	0	0
合計	88	86	2	0

（2）高速道路の活用

・柏崎市 曾地（そち）地内と上方（かみがた）地内において、
柏崎市が追加のインターチェンジの調査を実施

（3）柏崎市街地の渋滞緩和

・北陸地方整備局長岡国道事務所において事業実施中
用地進捗率：約93%（令和8年3月末時点）

（参考）対策工事のイメージ



法面对策（防雪施設）



消融雪対策（消雪パイプ）

新潟県HP:

原子力災害時の住民避難を円滑にするための避難路の整備より引用

新潟県及び市町村と連携のうえ、民間事業者（建設業協会）及び地域住民への説明活動を実施するほか、市町村職員研修、新潟県議会、市町村議会においても原子力防災に関する説明を実施。

○民間事業者（建設業協会）への説明活動

豪雪や地震等の災害と原子力災害の複合災害時に道路啓開活動にあたる新潟県建設業協会に対し、県及び市町村と連携のうえ説明を実施

- ・令和7年5月26日：新潟県建設業協会上越支部
- ・令和7年8月1日：新潟県建設業協会柏崎支部
- ・令和7年8月20日：新潟県建設業協会上越支部
- ・令和7年11月27日：新潟県建設業協会柏崎支部

○地域住民への原子力防災の説明活動

県及び市町村と連携し、原子力防災の取り組みについて説明を実施

- ・令和7年6月1日：柏崎刈羽原子力発電所に係る国及び県の取組に関する県民説明会（柏崎会場）
- ・令和7年6月7日：柏崎刈羽原子力発電所に係る国及び県の取組に関する県民説明会（長岡会場）
- ・令和7年7月13日：上越市UPZ町内会長説明会（吉川区・柿崎区）
- ・令和7年8月31日：柏崎市防災訓練での住民説明

緊急時対応の県民周知・理解促進

○原子力災害対策指針の防護措置の説明活動＜原子力規制庁＞

県や市町村の要望に応じて、屋内退避等の防護措置について説明を実施。

- ・令和7年6月1日：柏崎刈羽原子力発電所に係る国及び県の取組に関する県民説明会（柏崎会場）
- ・令和7年6月7日：柏崎刈羽原子力発電所に係る国及び県の取組に関する県民説明会（長岡会場）
- ・令和7年6月22日：柏崎市原子力防災セミナー
- ・令和7年11月9日：柏崎市防災訓練（屋内退避訓練）

○市町村職員研修、新潟県議会、市町村議会での説明活動

- ・令和7年3月14日：新潟県議会連合委員会
- ・令和7年8月29日：柏崎市原子力防災及び放射線に関する研修（職員向け研修）
- ・令和7年10月16日：新潟県議会連合委員会
- ・令和8年2月25日：刈羽村村議会
- ・令和8年4月16日：原子力防災業務新任者勉強会（県内全市町村の原子力災害担当初任者向け研修）
- ・令和8年5月29日：柏崎市原子力防災及び放射線に関する研修（職員向け研修）

※そのほか、市町村による原子力安全対策に関する研究会（以下、市町村研究会）PAZ・UPZ会議、市町村研究会実務担当者会議、市町村研究会ブロック会議、柏崎刈羽原発UPZ自治体協議会等にて説明を実施

○屋内退避の運用について

原子力規制庁は、「原子力災害時の屋内退避の運用に関する検討チーム」での検討結果を踏まえ、屋内退避運用中の外出や民間事業者の活動等について整理のうえ、「原子力災害対策指針」を改正し（令和7年10月3日）、その関連文書として「防護措置としての屋内退避の考え方及びその運用について」を発出（令和8年2月18日）。これを踏まえ、内原防では、広報資料等の充実を検討中。

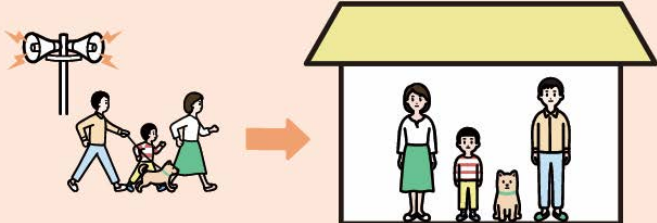
原子力防災に関するお知らせ

原子力発電所から おおむね
5~30km 圏内に
 お住まいのみなさまが行う
屋内退避 について

災害などにより原子力発電所の状態が悪化した場合は、無理な避難による無用な被ばく等のリスクを避けるため、行政の指示に従い、放射性物質の放出に備えて「屋内退避」を開始してください。



※PAZ: Preliminary Action Zone
 ※UPZ: Urgent Protection Action Planning Zone



屋内退避をしたら…



戸締まりをする 換気設備を止める

もっと詳しく知りたい方は？
 裏面の **Q&A** へ

内閣府
 Cabinet Office

[原子力発電所からおおむね5～30km圏内にお住まいのみなさまが行う屋内退避について：原子力防災 - 内閣府](#)

14.「！サクッと解説！原子力防災」(動画)

原子力防災について、被ばくとは何かや、いつ避難などの行動をとるのかなど、それぞれ1～2分程度で簡単に説明します。(日本語・英語(English))



01
[被ばくって何？\(58秒\)](#) 目
 01
[What is radiation exposure?\(1:07\)](#) 目



02
[日常生活でも被ばくしてるの？\(52秒\)](#) 目
 02
[Are we exposed to radiation in our daily lives?\(0:48\)](#) 目



03
[どんなときに避難をするの？\(1分50秒\)](#) 目
 03
[When do we have to evacuate?\(1:50\)](#) 目



04
[安定ヨウ素剤っていつ飲めばいいの？\(1分9秒\)](#) 目
 04
[When do we have to take stable iodine?\(1:06\)](#) 目



05
[屋内退避って効果あるの？やり方は？\(1分26秒\)](#) 目
 05
[Is sheltering indoors effective?\(1:21\)](#) 目



06
[避難の時は、何に注意したらいいの？\(1分13秒\)](#) 目
 06
[What do we have to pay attention to during evacuation?\(1:13\)](#) 目

[14.「！サクッと解説！原子力防災」\(動画\)：原子力防災 - 内閣府](#)

15. 原子力防災ピクトグラム

原子力防災について、わかりやすく情報発信できるようピクトグラムを作成しました。利用規約や表示の手引きを参照の上、ご活用ください。

[利用規約\(PDF形式:142KB\)](#)

[原子力防災ピクトグラムと表示の手引き\(PDF形式:1997KB\)](#)

[データのダウンロード\(PDF形式:3626KB\)](#)



▶ 本ピクトグラムは、令和5年度に福井県・福井工業大学が作成した「原子力災害対応ピクトグラム」をもとに、住民アンケートの結果やピクトグラムの専門家の意見を踏まえ、作成しております。

15. 原子力防災ピクトグラム：原子力防災 - 内閣府



16. 内閣府原子力防災公式X：原子力防災 - 内閣府